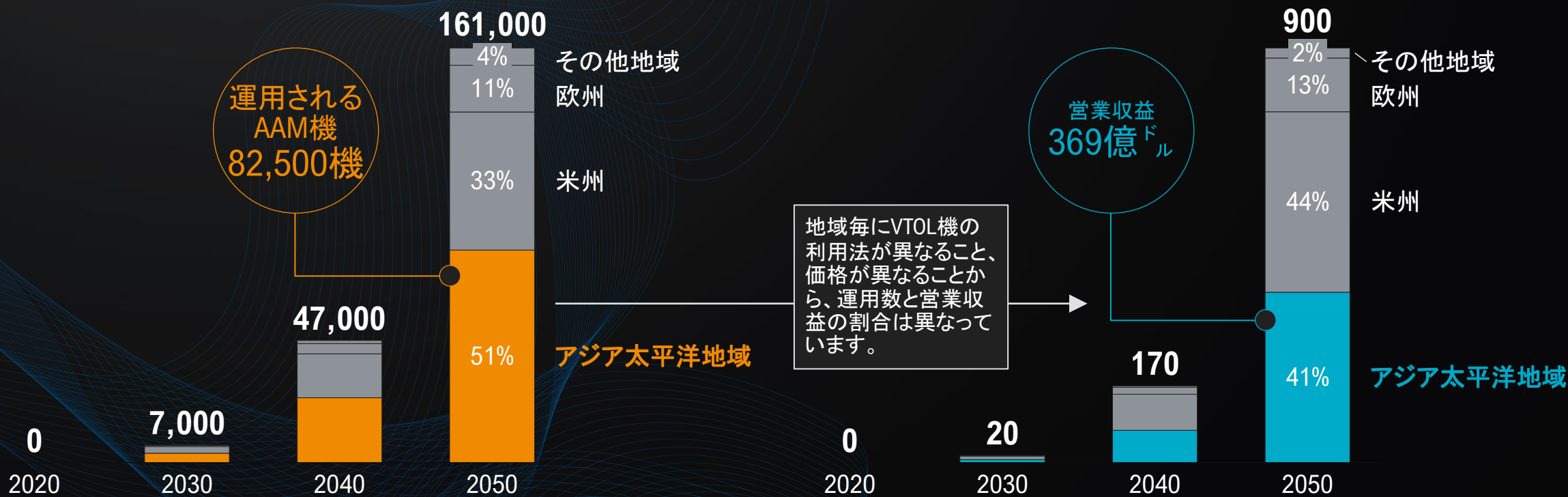


# 世界の先進的エアモビリティ(AAM)市場に占める、アジア太平洋地域<sup>1)</sup>の割合は運用機体数では全体の半数以上、営業利益では4割以上となる可能性

地域別先進的エアモビリティ市場

旅客用VTOL機の運用数

先進的エアモビリティ営業収益 [億ドル]



1) 本調査でアジア太平洋地域市場に含まれるのは以下の25か国: オーストラリア、バングラデシュ、カンボジア、中国、インド、インドネシア、イラン、イラク、日本、カザフスタン、ラオス、マレーシア、ミャンマー、ニュージーランド、パキスタン、フィリピン、ロシア、シンガポール、韓国、スリランカ、台湾、タイ、トルクメニスタン、ウズベキスタン、ベトナム

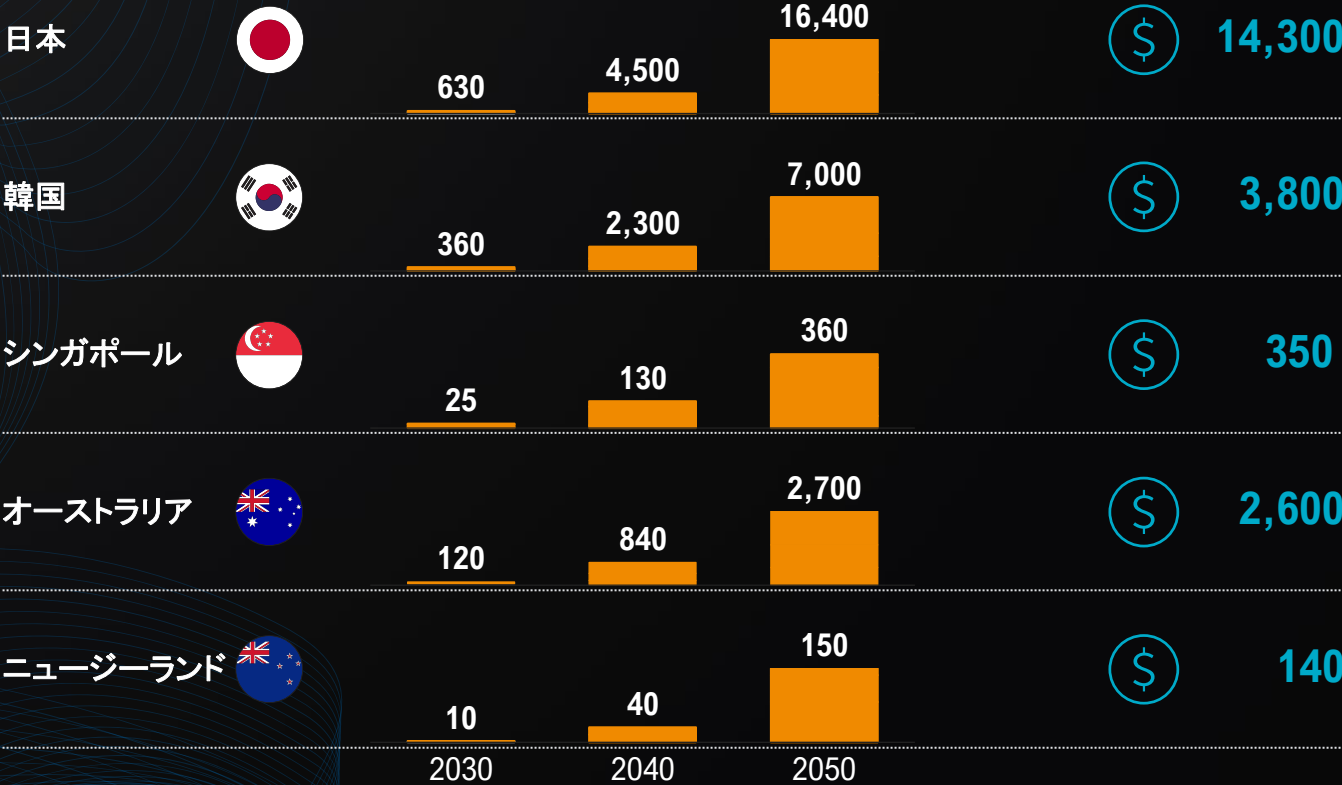
# 2030年までに、アジア太平洋諸国は先進的エアモビリティの運用を開始し 数千機を運用している可能性がある

## 国別先進的エアモビリティ市場



旅客用VTOL機運用数<sup>1)</sup>

2050年の営業収益（百万ドル）



1) 国連の人間開発指数 (HDI) 上位5か国